

授業概要

インターンシップ I は 1, 2 年次または 3 年次にインターンシップを体験しようとする学生のための授業です。授業でインターンシップ実習そのものを体験するものではありませんが、インターンシップ体験者である先輩や内定者である先輩、また企業経営に携わる実務家（企業人）とのコミュニケーションを通じ、就職に対する意識を高めることを目的としています。

また、秋期に登録する科目ですが、秋期試験期間後に実施を予定しているイベントへの前提としているため、2月に事後指導を行った後に単位認定を行います。学生は、これらすべてに出席していなければなりません。

授業計画

第 1 回	事前指導	事前ガイダンス（インターンシップ I の進め方）とインターンシップの意義
第 2 回		グループワーク（自己紹介・担当教員等とのディスカッション）
第 3 回		先輩との交流会（3 年次生のインターンシップ経験者）
第 4 回		グループワーク（交流会の反省と課題のディスカッション）
第 5 回		先輩との交流会（4 年次生の就職内定者）
第 6 回		グループワーク（働くことの意義に関するディスカッション）
第 7 回		将来の展望と自己分析
第 8 回		働くことの基礎知識①（職種・業種）
第 9 回		グループワーク（就職に係わる時事問題のディスカッション）
第 10 回		働くことの基礎知識②（労働法規など）社会人との交流会
第 11 回		実務家（企業人）との懇談に備えた会社調べ
第 12 回		インターンシップなど企業と接する上での注意事項やマナー等の確認
第 13 回	事後指導	実習後の反省や今後（就活）に向けての課題の検討
第 14 回		課題レポートの作成とプレゼンの準備
第 15 回		（報告会）プレゼンテーション
第 16 回		「インターンシップ I 課題レポート」の提出

※ 内容は目安であり、受講人数やゲストとの調整などにより、適宜変更しながら実施します。

到達目標

- ・インターンシップに行くための様々な情報に触れることによる就業意識の向上と心構えの養成。
- ・大学 1・2 年次にすべきことを意識した就活に向けた目標の設定。

履修上の注意

- ・第 1 回目の授業に必ず出席すること。履修人数に上限があるため、人数制限することがあります。
- ・単位取得のためには、通常授業期間の授業への出席に加えて、2月中旬（予定）に実施される①イベントへの参加、②事後指導の受講（含む、プレゼン）が条件になります。
- ・授業の趣旨から、3 年次生・卒業年次生は登録を遠慮してください。
- ・授業ではグループワークを行うため、積極的な発言を求めます。

予習・復習

- ・予習：新聞等で社会的な出来事に関する情報を入手する。
- ・復習：授業後に内容をレポートとしてまとめる。

評価方法

- ・受講姿勢を含めた平常点を 50% と課題レポート・プレゼン 50% の配分を予定しています。
 - ・授業の性質上、遅刻、欠席、受講姿勢に対しては厳しく対応します。
- 詳しくは第 1 回目の授業でお話します。

テキスト

- ・特に使用しません。